

平成20年度 第10回崇化館地域会議 会議録

日時 平成20年12月16日(火)午後6時30分~9時00分

場所 崇化館交流館 4階 第2会議室

出席者 委員 三宅 芳夫(会長)
稲本 勝洋(副会長)
太田 眞由美
大橋 博
加藤 勝人
川上 道之
川澄 迪男
芝田 富雄
鈴木 令子
竹内 一良
立木 浩一
新見 鏑一
濱村 富美子
福岡 輝
前田 實
三浦 佐和子
水野 久枝
事務局 天野 正直(自治振興課課長)
松井 克仁(自治振興課係長)
山崎 雄(自治振興課主事)
欠席者 本多 勝幸

次 第

- 1 地域会議会長あいさつ
- 2 平成21年度崇化館地域会議事業計画について
- 3 視察研修の実施について
- 4 地域課題の決定、事業計画について(地域予算提案事業)

議事(要約)

- 2 平成21年度崇化館地域会議事業計画について

平成21年度崇化館地域会議事業計画について確認。

開催日：毎月第3火曜日 18:30~

内 容：わくわく事業審査会、地域予算提案事業の検討 等

地域予算提案事業の実施にあたり、5月に地域住民からの意見聴取を行う予定。

3 視察研修の実施について

崇化館地区の活動の参考にするため、先進的なあいさつ運動、声かけ運動の取り組みについて視察する。

視察日：平成21年1月20日（火）（第11回地域会議）

視察先：静岡県庁

内 容：静岡県の意味ある人づくり事業について（あいさつ運動、声かけ運動の事例）

4 地域課題の決定、事業計画について（地域予算提案事業）

前回決定したあいさつ運動、声かけ運動の実施計画書の作成に向けて、事業の目的、地域課題について協議。ふれあい豊かな地域をつくり、犯罪のない安全なまちを目指すことを確認。

事業名は、「あいさつや声かけによるふれあい豊かな地域づくり事業」とすることを決定。

挙げられた主な意見は以下のとおり。

<あいさつ運動、声かけ運動の目的、効果について>

- ・ 地域内に不審者が増加し、子どもを狙った犯罪やひったくりが多い。最近では振り込め詐欺が多発しているが、金融機関内で周囲の人が声をかけると、被害防止に効果があるようだ。防犯のためにも、日ごろから声かけを心がけたい。
- ・ 近所付き合いが減り、孤独な人が増えている。声かけにより、引きこもりになっている高齢者が地域活動に参加するよう促したい。
- ・ 親子で食事に行っても、子どもはゲーム機や携帯電話に夢中になるなど、家庭でコミュニケーションの機会が減っている。あいさつは会話のきっかけであり、会話の機会を増やす効果が期待できる。

<具体的な取り組みについて>

- ・ あいさつ運動や声かけ運動を行うのであれば、学校との連携が必要となってくる。
- ・ 民生委員は、「家庭のルールづくり」を推奨している。家庭でのコミュニケーションの機会を設けるため、テレビの視聴時間を限定する家庭もある。
- ・ 不審者に声をかけると、危険が伴う恐れがある。まずは、知り合いから近所で自然に声かけ、あいさつをする環境をつくり、犯罪のない地域を目指す必要がある。

次回会議は、1月20日（火）に視察研修を行うことを確認。

（ 終 了 ）